目次

[DirectAccess Connectivity Assistant (DCA) 2.0 ユーザー ガイド 2](#_Toc332370201)

[DCA ソフトウェアの使用 2](#_Toc332370202)

[DirectAccess Connectivity Assistant 通知領域アイコン 2](#_Toc332370203)

[DirectAccess のステータスと接続性の確認 2](#_Toc332370204)

[2 要素認証の使用 – OTP とスマートカード 8](#_Toc332370205)

[高度な診断の実行 9](#_Toc332370206)

[ローカル DNS 解決の使用 9](#_Toc332370207)

# DirectAccess Connectivity Assistant (DCA) 2.0 ユーザー ガイド

はじめに

このガイドは、DirectAccess Connectivity Assistant (DCA) 2.0 がインストールされている DirectAccess ユーザーを対象にしています。

DCA 2.0 を使用すると、クライアント コンピューターで企業接続が改善され、ワンタイム パスワード認証を実行できるようになります。

DCA 2.0 をコンピューター上で実行すると、次のことが可能になります。

1. [DirectAccess のステータスと接続性の確認](#z1)

2. [2 要素認証の使用 – OTP とスマートカード](#z2)

3. [高度な診断の実行](#z3)

4. [ローカル DNS 解決の使用](#z4)

## DCA ソフトウェアの使用

この項では、DirectAccess Connectivity Assistant (DCA) 2.0 を使用して、DirectAccess の使い勝手の向上、OTP 認証の実行、発生する可能性がある DirectAccess 接続上の問題のトラブルシューティングを行う方法について説明します。

### DirectAccess Connectivity Assistant 通知領域アイコン

DCA をコンピューターにインストールすると、ユーザー インターフェイスの通知領域にアイコンとして表示されます。このアイコンは、企業全体の接続性に関する現在の状態を示します。企業リソースにアクセスできない場合、このアイコンをチェックすると、DCA から企業ネットワークへの DirectAccess 接続に関する何らかの問題が報告されているかどうかを確認できます。DCA アイコンの上にマウス ポインターを置くと、DirectAccess 接続の現在の状態に関するテキスト メッセージが表示されます。

### DirectAccess のステータスと接続性の確認

DCA アイコンを左クリックすると、DirectAccess 接続の現在の状態に関する追加情報があるポップアップ ウィンドウが表示されます。このウィンドウの情報には、接続を復元する際に実行可能なステップも含まれています。

DirectAccess の接続状態を次の表で説明します。

| **接続状態** | **詳細** | **対処** |
| --- | --- | --- |
| 企業接続が機能しています | 警告マークまたはエラー マークなしで DirectAccess アイコンが表示されているときは、DirectAccess が正常に機能しています。注: これは、コンピューターを企業ネットワークに配置したときに表示されるステータスです。 | なし |
| 企業接続が機能していません | 赤い X 印のエラー マーク付きでアイコンが表示されているときは、DirectAccess 接続がありません。 | このエラーは、一般に DirectAccess サーバーに関連する問題で、DirectAccess 管理者が解決する必要があります。 |
| 企業接続にはユーザーのアクションが必要です | 黄色い三角形の中に感嘆符の付いた警告マークが表示されているときは、DirectAccess が正常に機能していません。 | これは、すべてのリソースにアクセスするためにユーザーの対処が必要であることを示しています。警告アイコンは、必要な対処を完了するまで表示され続けます。 |

それぞれの DirectAccess 接続状態には、次の表のように、DCA アイコンを左クリックするとアクセスできるいくつかのメッセージがあります。

| **接続状態** | **表示されるメッセージ** | **詳細** |
| --- | --- | --- |
| DirectAccess 接続がありません | お使いのコンピューターの Windows オペレーティング システムでは DirectAccess はサポートされていません。管理者に問い合わせてください。 | DCA 2.0 は Windows 7 Ultimate と Windows 7 Enterprise のみで動作します。 |
| DirectAccess は正しく構成されていません。問題が解決しない場合は、サイトの管理者に問い合わせてください。 | コンピューターが DirectAccess を使用するように構成されていません。これは [高度な診断] ウィンドウで作成される既定のログで確認できます。 |
| お使いのコンピューターは DirectAccess サーバーに接続できません。問題が解決しない場合は、サイトの管理者に問い合わせてください。 | DCA が DirectAccess サーバーに接続できません。DCA は、管理者の指定したネットワーク サーバーへのアクセスを試みることで、DirectAccess 接続の状態を判断します。接続状態は、[高度な診断] ウィンドウで作成される既定のログで確認できます。  既定のログ エントリ netsh dns show state の値が Network Location Behavior : Never use Direct Access settings の場合、HKLM\Software\Policies\Microsoft\Windows NT\DNSClient\EnableDAForAllNetworks レジストリ キーの不適切な値が原因である可能性があります。この問題を解決するには、このレジストリ キーの値を 2 から 0 に変更します。 |
| 企業のネットワーク名を解決できません。問題が解決しない場合は、サイトの管理者に問い合わせてください。 | Windows が企業ネットワークのリソース名を解決できません。 |
| お使いのコンピューターは企業リソースの一部に接続できません。問題が解決しない場合は、サイトの管理者に問い合わせてください。 | 企業ネットワークに、DCA がアクセスできないテスト リソースがあります。接続状態は、[高度な診断] ウィンドウで作成される既定のログで確認できます。 |
| お使いのコンピューターの一部の企業リソースに対する接続が失われました。問題が解決しない場合は、サイトの管理者に問い合わせてください。 | 企業ネットワークに、DCA がアクセスできないテスト リソースがあります。接続状態は、[高度な診断] ウィンドウで作成される既定のログで確認できます。 |
|  | DirectAccess Connectivity Assistant のアプリケーションが正しく構成されていません。問題が解決しない場合は、サイトの管理者に問い合わせてください。 | DCA で管理者が構成する必要のある情報が見つかりません。現在の構成は、[高度な診断] ウィンドウで作成される既定のログに表示されます。DCA 設定は次のレジストリ キーに保存されます:HKEY\_LOCAL\_MACHINE\SOFTWARE\Policies\Microsoft\DirectAccessConnectivityAssistant |
| 名前解決の設定が正しく構成されていません。サイト管理者に問い合わせてください。 | コンピューターの名前解決ポリシー テーブル (NRPT) が壊れています。または、クライアント グループ ポリシーにエラーがあります。NRPT は、企業リソースの名前解決時に DirectAccess によって使用されます。 |
| 認証の証明書を確認できません。IP-HTTPS 証明書失効リスト (CRL) への接続が利用できません。管理者に問い合わせてください。 | インターネットベースの証明書失効リスト (CRL) にアクセスできません。IP-HTTPS に必要なサーバー証明書は CRL に照らし合わせて検証する必要があります。IP-HTTPS は、DirectAccess が IPv4 インターネット上で IPv6 トラフィックを転送するのに使用する移行テクノロジです。 |
| お使いのコンピューターは、DirectAccess 用に正しく構成されていません。IPv6 は正しく有効化されていません。 | 必要な移行テクノロジの一部または全部が無効にされています。DirectAccess サーバーとの通信には IPv6 を使用します。移行テクノロジを無効にしていると、DirectAccess クライアントは DirectAccess サーバーと通信できません。 |
| DirectAccess 接続にはユーザーの対処が必要です | お使いのコンピューターは企業の正常性の要件に準拠していません。 | 企業ネットワークがコンピューターの正常性をチェックする場合 (たとえばウイルス対策ソフトウェアまたはセキュリティ更新プログラムがインストールされているかのチェック)、コンピューターがその要件を満たしていないと、企業リソースに接続できないことがあります。DCA のポップアップ ダイアログ ボックスが開き、情報と問題解決に役立つリンクが表示されます。たとえば、コンピューターの正常性の問題を修正するクライアント ソフトウェアへのリンクが表示されます。 |
| DirectAccess には企業アクセスの資格情報が必要です。コンピューターをロックしてから、スマートカードまたはワンタイム パスワードを使用してロック解除します。 | 管理者は、DirectAccess 経由で企業リソースにアクセスするときにスマートカードまたは OTP の使用を強制することができます。このメッセージは、2 要素認証の資格情報がない場合、ユーザー名/パスワードでロック解除を実行した後、あるいは、スリープ状態または休止状態から復帰した後に、コンピューターが企業リソースに初めてアクセスしようとしたときに表示されます。[2 要素認証の使用 – OTP とスマートカード](#z2)を参照してください。 |
| DirectAccess はローカルの名前解決設定を使用して名前を解決するように構成されています。接続を復元するには、DirectAccess サーバー経由による名前の解決を選択します。 | DCA は、コンピューターでローカルに定義された解決方法を使用して名前を解決するように設定されています。企業リソースにアクセスするには、[ローカル DNS 解決を使用する] を無効にして、[企業 DNS 解決を使用する] を有効にする必要があります。これを行うには、右側のメニューでオプションを選択するか、コンピューターを再起動します。 |
| インターネット接続は利用できません。お使いのコンピューターがインターネットに接続されていることを確認してください。 | Windows がインターネットに接続できません。 |
| お使いのコンピューターは、DirectAccess 用に正しく構成されていません。Windows ファイアウォールは有効になっている必要があります。 | Windows ファイアウォールを有効にし、DirectAccess サーバーへの接続時に IPsec を使用できるようにする必要があります。IPsec は DirectAccess 認証に必須です。 |
| ドメイン アカウントでログオンしていません。ドメイン アカウントでログオンするか、スマート カードでコンピューターをロックしてからロック解除してください。 | ローカル コンピューターにドメイン アカウントでログオンして、DirectAccess に接続します。 |

### 2 要素認証の使用 – OTP とスマートカード

DCA アイコンを左クリックすると、[コンピューターをロックしてから、スマートカードまたはワンタイム パスワードを使用してロック解除します] オプションが表示されます。このオプションをクリックすると、コンピューターがロックされます。コンピューターのロックを解除する場合は、[その他の資格情報] を選択し、適切な認証方法を選択する必要があります。

 OTP 認証:PIN (オプション) を含む OTP 資格情報、続けてトークンコードを入力します。

 ートカード認証:スマートカードをスロットに挿入し、PIN (オプション) を入力します。

### 高度な診断の実行

DCA アイコンを右クリックすると、DCA との対話操作ができるメニューが表示されます。DCA の右クリック メニューから [高度な診断] オプションを選択すると、[高度な診断] ダイアログ ボックスが表示されます。このダイアログ ボックスには、DCA によって検出された現在の問題に関する詳細情報があります。ユーザーは、追加の詳細情報を使用して問題を解決したり、対処したりできます。

[高度な診断] を選択すると、DCA は、DCA と DirectAccess クライアントに関するログ ファイル情報の収集を即座に開始します。ログは .cab ファイルとして生成および圧縮されるので、そのファイルを電子メールで DirectAccess 管理者に送信できます。ログ ファイルを確認するには、[ログ ディレクトリを開く] の下にあるリンクをクリックします。ログ ファイルを DirectAccess 管理者に送信するには、[電子メールのログ] をクリックして、新しい電子メール メッセージを開きます。ログ ファイルは既にメッセージに添付されており、電子メールの宛先は事前に定義された DirectAccess 管理者の連絡先になっています。電子メールの本文に発生中の問題の詳細情報を追加し、[送信] をクリックして、電子メールを DirectAccess 管理者に送信します。ログに含まれている情報を使用すると、接続に関する問題の原因を特定できます。管理者が指定したテスト リソースにアクセスできない場合は、エラー メッセージのテキストに含まれているリソースの名前がログに示されます。

ユーザーは、[高度な診断] の [バージョン情報] ボタンをクリックして、インストールされている DCA のバージョンを確認できます。

[コンピューターをロックしてから、スマートカードまたはワンタイム パスワードを使用してロック解除します] リンクが利用可能な場合は、そのリンクをクリックすると、[高度な診断] からスマートカードまたは OTP 認証プロセスを起動することもできます。

### ローカル DNS 解決の使用

[企業 DNS 解決を使用する] は既定で有効になっており、名前要求は DirectAccess 接続経由で企業 DNS サーバーによって解決されます。これには、完全修飾ドメイン名 (FQDN) の要求および http://hrweb のような単一ラベル名の要求も含まれます。

場合によっては、企業 DNS サーバーでは解決できない単一ラベル名にアクセスしたいこともあります。このようなリソースにアクセスするには、DCA アイコンを右クリックして、[ローカル DNS 解決を使用する] をクリックします。この設定を有効にすると、DCA は、DirectAccess 経由で企業 DNS サーバーに要求を送信する代わりに、ローカル コンピューター上の DNS のメカニズム (LLMNR と NetBios) を使用して名前を解決します。

たとえば、DirectAccess コンピューターを使用して顧客サイトにアクセスし、顧客ネットワーク上の Web サイト、http://thissite を確認する場合、[企業 DNS 解決を使用する] を有効にしていると、要求は企業 DNS サーバーに送信され、次のように処理されます。

 企業イントラネットに http://thissite という名前のリソースがある場合、要求はこの企業 Web サイトに解決されます。

 http://thissite という名前の企業サイトがない場合、企業の設定で名前を解決できない限り、名前解決は失敗します。

どちらの場合でも、[ローカル DNS 解決を使用する] という設定を選択しない限り、顧客ネットワーク上のサイトにアクセスすることはできません。ローカルの DNS 解決を使用するときは、次の点に注意してください。

 ローカル名前解決は、DirectAccess 管理者が許可している場合にのみ使用できます。

 ローカル名前解決が有効なのは、インターネットからの接続時のみで、企業ネットワークに直接接続している場合は無効です。

 ローカル名前解決を選択した場合、DCA 通知領域に黄色い警告アイコンが表示され、ローカル リソースへのアクセス終了後に企業の DNS の使用を有効にすることを忘れないように注意を喚起します。

 ネットワークと DirectAccess サーバーへの接続を解除して再接続した場合 (たとえば、コンピューターの再起動または再開を行う場合)、DirectAccess 接続が再開されたときに [企業 DNS 解決を使用する] が自動的に有効にされます。ローカル名前解決の使用を継続するには、[ローカル DNS 解決を使用する] を再び選択する必要があります。